



6/27 きれいで住みよいまち荒尾を目指して ～環境美化功労者表彰～

市では、6月を環境美化の月と定め、道路の清掃などを行っています。



長年にわたり、市内の環境美化などにボランティアで取り組んできた団体や個人などを表彰する環境美化功労者表彰式を行いました。ことしは、中央区老人会の長生会と開区にあすなろ会の2団体と小崎トミカさん、菊川小夜子さんの2人を表彰しました。どなたも、道路や公園などのごみ拾いや草刈りなどを5年以上続け、住みよい環境のまちづくりに尽力されました。

式では、受賞者を代表して小崎トミカさんが謝辞を述べました。

7/1 園児たちが大きな声でメッセージ ～「社会を明るくする運動」出発式～

犯罪のない社会づくりへのメッセージを発表する園児たち



69回目を迎えた今回は、あらおシティモールでの広場で開催されました。みやじま幼稚園の28人の年長児たちが元気な声でメッセージを読み上げ、市民への啓発に努めました。集まった人は「かわいい園児の顔を見て、明るい社会づくりに協力したくなりました」と話していました。

7月の強化月間では、犯罪が起こらない社会、罪を犯した人の立ち直りを支えるまちづくりを目指し「弁論大会」や「ヤングステージ in あらお」などの啓発広報イベントが行われました。

6/12 若い力に今後も期待 ～岱志高校理科部が環境大臣表彰を受賞～

環境大臣(中)に活動紹介を行い、激励の言葉をいただきました。



毎年6月の環境月間に合わせ、多年にわたり、環境保全などへの顕著な功績を上げた団体などに贈られる「地域環境保全功労者表彰」を、岱志高校理科部が受賞しました。理科部では、生き物観察会でのボランティア活動や、ラムサール条約湿地の荒尾干潟の調査・研究活動を続け、その成果を各地で発表し、荒尾干潟の豊かさについて発信しています。12日に東京で行われた表彰式には、部を代表して副部長の原田君と松浦先生が出席し、環境大臣から表彰を受けました。

6/25 五穀豊穡を祈願して ～野原八幡宮 御田植祭～

唄に合わせて稲苗を植える早乙女と児童たち



野原八幡宮の境内にある神田で、御田植祭が開催されました。地元の伝統文化に触れようと、八幡小の3年生と5年生の児童が唄や田植に参加。早乙女たちと丁寧に稲苗を植えました。ことしは、地域住民の他、大学の卒業研究を兼ねた熊大生2人も早乙女を務めました。八幡小5年生の石崎君と湯村君は「初めて田植をして、足が泥に深く埋まるのが気持ちよかったです。楽しかったのでまたやりたいです」と笑顔で話しました。

地域の活動 掲示板

ホテル観賞会



平井地区協議会
美化・清掃活動

歩け歩け大会



緑ヶ丘地区協議会
荒尾駅にぎわい夕方市

ペタンク大会



荒尾地区協議会
除草作業



緑ヶ丘地区協議会



万田地区協議会



万田中央地区協議会

6/25・7/4 小学生が万田坑でガイドを実施！ ～万田坑子どもガイド～

万田坑について、これまで学んだことを発表する児童たち



万田小学校の6年生が、郷土学習の一環として万田坑で「万田坑子どもガイド」を行いました。子どもたちは、2～4人1組で、巻揚機室、ポンプ室や風呂場など10数ヶ所に分かれ、訪れた観光客に解説やエピソードを話し、万田坑の歴史や魅力を伝えました。当日は、大阪から約100人の団体客が訪問。子どもたちは、市外の人たちと直接触れ合い、観光客の生の反応を得られる良い機会となりました。観光客は「来て良かった」「ありがとう」と子どもたちに感謝を伝えました。

6/26 花や緑あふれるまちづくりに貢献 ～「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰～

受賞の報告をする万田中央地区協議会の皆さん



平成30年度「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰が贈られた万田中央地区協議会の皆さんが、浅田市長に受賞の報告をしました。万田中央地区協議会では、万田山の樹木の手入れ、除草・清掃や万田中央地区内の花壇の維持管理を行っています。花壇に植えている花苗を、すべて種から育苗している松崎環境美化部会長は「花壇の管理は大変ですが、これからも花いっぱい美しいまちづくりに貢献していきたいです」と話し、今後の活動にも意欲を見せていました。